

関東地方会平成24年度事業報告

I. 平成24年度総会・第257回例会・第1回拡大幹事会

当番幹事：篠原厚子（清泉女子大学）、開催日：平成24年4月28日（土）

場所：清泉女子大学2号館240教室（総会・例会）、本館2階大会議室（幹事会）

参加者数：172名

シンポジウム「産業保健の最近の話題から」

1. 「ITO(インジウムスズ酸化物)取扱い作業者の曝露防護のため、行政機関・研究機関・事業場の対応について」
田中 茂（十文字学園女子大学）
2. 「働く女性のメンタルヘルス～女性と‘抑うつ’～」平島奈津子（昭和大学）
3. 「口からはじめるヘルスプロモーション～歯周疾患・咀嚼と全身の健康～」
加藤 元（日本アイ・ビー・エム健康保険組合）
4. 「わが国における自殺の実態と取り組み～産業保健にもとめられるもの～」五十嵐千代（東京工科大学）

II. 第258回例会（一泊）・第56回見学会・第2回幹事会

当番幹事：能川和浩（千葉大学）、開催日：平成24年9月28日（金）～29日（土）

場所：[見学会] JFE スチール、山崎製パン、千葉障害者職業センター

[例会] [懇親会] [幹事会] ホテルポートプラザちば

参加者数：147名、見学会79名

基調講演「有害物質による健康影響の考え方」能川浩二（千葉産業保健推進センター）

ポスターセッション

パネルディスカッション「職場の有害環境因子に対する各社の対応とその有効性」

パネリスト：柳澤裕之（東京慈恵会医科大学）、大久保靖司（東京大学）、加部 勇（古河電気工業）

宮本俊明（新日本製鐵）、大石充宏（住友金属工業）

招聘講演「化学物質曝露の産業毒性的健康リスク評価の実際」ピリエル・リンド（カロリンスカ環境医学研究所）

III. 第259回例会・第3回幹事会

当番幹事：福本正勝（航空医学研究センター・関東産業医部会長）

武田桂子（日本電気・関東産業看護部会長）

品田佳世子（東京医科歯科大学・関東産業歯科保健部会長）

開催日：平成24年11月23日（金）

場所：東京工科大学蒲田キャンパス3号館地下1階 大講義室（例会）、3号館6階30618号室（幹事会）

参加者数：地方会例会のみ出席の66名を含む約500名

シンポジウム「企業における危機管理」（日本労務学会 共催）

（第22回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会 シンポジウム1との併催企画）

1. 長時間労働のリスクと対策 阿世賀陽一（社会保険労務士阿世賀事務所）
2. 感染症と危機管理 梅木和宣（厚生労働省結核感染症課）
3. 企業におけるメンタルヘルスの実情と対応 北浦正行（日本生産性本部）
4. 業務用車輛の運転者の健康起因事故とその予防のために 笠原悦夫（JR東日本）
5. これから先の人材マネジメント（企業の立場からのメンタル対策）水谷智之（リクルートキャリア）

IV. 第260回例会・第4回幹事会

当番幹事：笠原悦夫（JR東日本）、開催日：平成25年2月2日（土）

場所：品川区立総合区民会館 きゅりあん 小ホール（例会）、5階第4講習室（幹事会）

参加者数：222名

メインテーマ「就業上のヒューマンリスクを回避するための健康管理」

基調講演「疾病・薬剤の内服と自動車運転について－健康起因事故を予防するために」一杉正仁（獨協医科大学）

シンポジウム「就業上のヒューマンリスクを回避するための健康管理－公共輸送の現場から」

1. 「鉄道輸送の安全確保における産業医の役割 事業者の立場から」南雲 敦（JR東日本 大宮支社運輸車両部）
2. 「職域における心血管疾患発症予防への取り組み」石井 徹（JR東日本健康推進センター 循環器科）
3. 「睡眠時無呼吸症候群の最新の情報」林 俊成（所沢呼吸器クリニック）
4. 「職業運転と適性判断について」山本尚寿（JR東日本健康推進センター 医学適性科）
5. 「メンタルヘルス領域（てんかんや精神神経疾患を含めた） 職場における問題点」山寺博史（やまでらクリニック）
6. 全体討論

V. 関東産業医部会研修会

産業医研修会

第22回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会 産業医部会特別研修会1および2として開催

開催日：平成24年11月25日（日）、場所：東京工科大学 蒲田キャンパス

特別研修会1 テーマ「産業衛生における震災対策～産業医に出来ること～」

1. 「震災災害時の救急（総論・企業や現場での備え）」吉原克則（東邦大学大森病院救命救急センター）
2. 「震災のまさにそのとき」中谷 敦（日立製作所水戸健康管理センタ）
3. 「震災復旧のとき」宮本俊明（新日鐵住金君津製鐵所）
4. 「災害とメンタルヘルスー東日本大震災の経験をもとに」吉村靖司（神田東クリニック）

特別研修会2 テーマ「産業保健職のためのPIPC セミナー：もう困らない！こころの診かた」

高野知樹（神田東クリニック）、宮崎 仁（宮崎医院）、井出広幸（信愛クリニック）、ほか

VI. 関東産業看護部会研修会

関東産業看護部会研修会

第22回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会 産業看護部会特別研修会として開催

開催日：平成24年11月25日（日）、場所：東京工科大学 蒲田キャンパス

参加者数：65名

テーマ「現場での気づきや疑問を研究につなげるための手順と留意点」

VII. 関東産業衛生技術部会研修会

第28回関東産業衛生技術部会研修会（労働衛生を語ろう会、産業保健研究会（さんぽ会）との合同開催）

開催日：平成24年8月31日（金）、順天堂大学医学部 9号館2階8番教室

参加者数：102名

テーマ「産保合同シンポジウム・ストレスを考える！」

シンポジウム1. 「メンタル復職事例から1次予防の可能性を探る～もぐらたたきで終始しない、求められる企業のメンタル対策とは？」

基調講演「ストレスと睡眠について」田ヶ谷浩邦（北里大学医療衛生学部）

シンポジウム2. 「ストレス対策の1次予防 人事から見る健康、産業保健から見る仕事」

第 29 回関東産業衛生技術部会研修会

開催日：平成 24 年 9 月 10 日（日）、慶應義塾大学医学部 予防医学校舎 3 階講堂

参加者数：85 名

テーマ「化学物質の危険・有害性の事業所内表示について」

講演 1. 「行政の立場から」増岡宗一郎（厚生労働省）

講演 2. 「産業保健の立場から」城内 博（日本大学大学院理工学研究科）

講演 3. 「事業者の立場から—国内の事例—」渡邊和則（JAL エンジニアリング安全衛生部）

講演 4. 「事業者の立場から—海外の事例—」神津 進（HOYA グループ OSH 推進室）

第 30 回関東産業衛生技術部会研修会（平成 24 年度研修会としての開催）

開催日：平成 25 年 3 月 28 日（木）、慶應義塾大学医学部 予防医学校舎 3 階講堂

参加者数：62 名

テーマ「これからの労働衛生の取組みを久保田重孝先生から学ぶ」

基調講演「久保田重孝先生の略歴、仕事内容について」今宮俊一郎（北里大学）

講演 1. 「日本化学繊維協会関連の調査研究を通じて」

櫻井治彦（産業医学振興財団）、鈴木忠能（元日本化学繊維協会）

講演 2. 「日本硫安工業協会労働衛生研究会活動を通じて」武田繁夫（中央労働災害防止協会）

講演 3. 「労働衛生サービスセンター及び労働衛生調査分析センター時代を通じて」

河合俊夫（中央労働災害防止協会）、田中 茂（十文字学園女子大学）

VIII. 関東産業歯科保健部会

平成 24 年度関東産業歯科保健部会および産業歯科保健部会合同研修会

開催日：平成 25 年 2 月 17 日（日）、場所：東京医科歯科大学 1 号館西 7 階 口腔保健学科第 3 講義室

参加者数：24 名

テーマ「就労者のためのスポーツ歯学」

講演 1. 「総論」安井利一（明海大学歯学部 社会健康科学講座 口腔衛生学分野）

講演 2. 「各論」上野俊明（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科スポーツ医歯学分野）

講演 3. 「スポーツ栄養学」菊池真代（産業栄養研究会、管理栄養士）

IX. 関東地方会ニュース編集委員会

関東地方会ニュース第 26 号および第 27 号を発行した。

X. 第 22 回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会

第 22 回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会を関東地方会で担当した。

（詳細については別項）

以上